

2020年度第7回理事会 議事録

一般社団法人 日本損害保険代理業協会

日時：2021年2月5日(金) 13:00 ~ 16:52

会場：日本代協 会議室 ハイブリッド出席型バーチャル理事会 (Zoom ミーティング)

出席者：全理事数 18名, 出席理事数 18名、出席監事数 2名 (杉本監事、津田監事)

会長 金子智明氏は、議長席につき、出席理事数の確認を行い、本理事会は定款第33条に基づき、有効に成立した旨を報告して開会を宣し、直ちに議事に入った。

会長挨拶骨子

・今年度は東日本大震災から10年という節目の年である。2011年3月11日、当会臨時総会開催日であり、各代協会長と損保会館で強震を体感したことを思い出す。東日本では目を覆う津波被害があり、首都圏では500万人を超える「帰宅難民」が発生したが、時間とともに記憶も薄れていく傾向がみられる。風化させることのないように「防災・減災・縮災活動」、「BCP策定・展開」に積極的に取り組んでいこう。

また、世界の大惨事となり、社会のシステム、人々の生活に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルスの感染拡大に関しても、収束の目途が立っていない。油断することなく、感染防止対策を励行して、顧客本位の業務運営を展開していこう。

・業務報告

「商品別基準代理店手数料の引下げ」に関して、会員懇談会の質問回答にも記載のとおり、大手社の担当役員・部長を訪問し、ビジネスの問題としての代理店対応上の「やり方」の改善要請を実施した。(11/10 あいおいニッセイ同和：田村専務、12/9 東京海上日動：鷺見常務、12/21 損保ジャパン：飯豊専務、三井住友社は1/15 予定だったが、緊急事態宣言発出により延期再調整中)
1/21 東京ブロックセミナーに緊急事態宣言下でもあったため、WEB参加し、挨拶させていただいた。企画・運営に工夫が施されており、参考となった。

2/4 郵政民営化委員会に野元専務と参加し、「認可申請に断固反対」の意見表明を行った。当日、反対の意見表明をおこなったのは、日本代協と地銀協、第二地銀協など6団体だった。委員からは3問の質問があり、回答した。

・2021年度の事業計画案・予算案はリアル集合を想定した行事も盛り込んでいるが、生活や社会経済活動は元通りになることはないと考え。油断大敵である。改めて、感染防止対策を励行して、慎重に事業計画遂行をお願いする。

本日は、次年度の事業計画案の審議が中心となるが、今年度の三冠王獲得や各代協の事業計画の遂行に関しても、闊達な論議をお願いする。

〔決議事項〕

1. 2021年3月開催 2020年度臨時総会の開催形式・日程・運営・付議事項等の審議
・事務局より、資料に基づき、2021年3月開催の2020年度臨時総会(1)開催形式、(2)日程、(3)運営、(4)付議事項について提案があり、項目ごとに審議採決の結果、全会一致で承認された。

【決定したこと】

(1)開催形式

開催形式は Zoom を利用する「ハイブリッド出席型バーチャル総会」とする。

(2)日程

開催日 2021年3月5日(金)
会場 日本代協会議室(東京都千代田区有楽町1-12-1新有楽町ビル321区)
日程 10:00~ 臨時総会
12:45~13:45 政連通常代議員会
14:00~16:45 全国会長懇談会
17:00~18:00 セミナー

(3)総会運営

総会議長候補者(1名) 議事録署名人(2名)の選出

- ・議長候補者 磯 利二氏(東京代協会会長)
- ・議事録署名人 三ヶ尻 明広氏(神奈川県代協会会長)
村田 泰章氏(栃木県代協会会長)

(4)2020年度臨時総会付議事項

- 第1号議案 2021年度(第58期)事業計画案承認の件
- 第2号議案 2021年度(第58期)正会員会費額案承認の件
- 第3号議案 2021年度(第58期)収支予算案承認の件

・ ついで(5)付議事項の審議について、会長および事務局より、第1号議案から第3号議案の提案があり、審議採決の結果、第1号議案については以下の修正を行った上で、第2号~第3号議案については提案内容どおりで臨時総会に付議すること、並びに、表記の微修正等に関しては事務局に一任することが全会一致で承認された。

【決定したこと】

(5)2020年度 臨時総会付議事項審議

第1号議案 2021年度(第58期)事業計画案承認の件

- .事業計画のポイント
- .代理店・募集人の資質向上
- .公正な市場環境の構築・提言活動
- .実効性あるCSR活動の展開
- .組織力の強化
- .活力ある代理店制度の構築
- .広報活動の展開
- .代協会員の経営支援・情報の提供
- .コンベンション
- .法人運営

[資料 審1.] 2021年度(第58期)日本代協事業計画案(2/5別冊配布資料P.1-15)

(事業計画案の主な修正ポイント:改定・新規部分=黄色、提言反映部分=青色で表示)

- ・感染防止対策の徹底
- ・WEB 会議・打ち合わせを基本としながらリアル開催を組み合わせ、費用対効果が高い運営スタイルに移行
- ・仲間づくり推進（会員増強）の箇所では、日本代協としては各代協の増強運動を盛り上げるための「入会目標」を設定し、各代協は組織の安定的かつ積極的な運営に必要な会員数・会費額を検証したうえで、中期増強計画を策定し、毎年増強（会員増）に取り組むことを改めて明記した。
- ・三冠王の代協独自取組項目の選択肢に 3 .BCP 策定済会員数：会員数の 30%（申告ベース） 4 .事業継続力強化計画認定取得会員数：会員数の 20%（認定通知ベース）を追加し、会員の態勢整備や競争力強化（顧客企業へのアドバイス力など）を後押しする。
- ・代理店経営をサポートする施策やツール等の構築・提供を推進する。新支援メニューの提供を行う。（代理店経営未来塾（仮称） リスクマネジメント講座（仮称） 心理的安全性を考えるセミナー、代理店ホームページ活用基本ガイド、社労士診断認証制度などの構築・提供を行う）
予算案は総計で赤字予算を組んでいるが、今は、過剰なストックとなっている繰越収支差額を費消して支援策を提供する時である。
- ・第 10 回日本代協コンベンションの開催可否については、7月の時点で判断する予定である。
なお、2021 年度事業計画案は理事会議事録と同時に日本代協ホームページ会員専用書庫に登載する。また「臨時総会招集のご通知」は 2月 17 日頃に対象者あて発送する。

【決定したこと】

(5)2020 年度 臨時総会付議事項審議

第 2 号議案 2021 年度(第 58 期) 正会員会費額案承認の件

- ・年額として、当年度の 12 月末日における社員（日本代協正会員）を構成する加盟代理店の数 1 店につき 1 万円として計算した額とする。
- ・入会金は零円とする。

第 3 号議案 2021 年度(第 58 期)収支予算案承認の件

- ・財務委員会からの提案が承認された。（財務委員会議事録を参照）

【ポイント】

- ・23, 240 千円の赤字予算とした。
- ・収入の部：2020 年度分のコンサルティングコースセミナーの開催の再開分ならびにソーシャルデジスタンスを確保できる広い会場の確保に伴う会場費アップ、第 10 回コンベンション開催など事業計画案に合わせて設定
- ・支出の部：人材育成研修の 2020 年度未実施ブロックに対する補助金再計上、総会はリアル集合、理事会は半数をリアル開催、委員会は 2 回リアル開催（WEB 開催の推進）組織対策費アップ（代理店実態調査実施、代理店経営支援施策・ツール提供等）など事業計画案に合わせて設定

2021 年度概算予算案・2020 年度決算見込（別冊配布）

2 . 各委員会への諮問・推進事項

- ・事務局より、事業計画の遂行に向けた会長から各委員会への諮問・推進事項について説明があり、審議・採決の結果、総会における事業計画案の承認を前提に全会一致で承認された。

【決定したこと】

- ・資料の事業計画案別表 2021 年度日本代協各委員会への諮問・推進事項のとおりとする。

(各代協の事業計画策定や委員選定に間に合うタイミングで提供するには、今の時期に決定する必要があると判断したため、従来の6月理事会ではなく、2月理事会にて審議・決議した。)

〔資料 審1.〕2021 年度(第58期)日本代協事業計画案 別表 2021 年度日本代協各委員会への諮問・推進事項(2/5 別冊配布資料 P.16)

3. 顧問の解嘱

- ・会長より、顧問の辞任申し出について報告があり、全会一致で了承された。

【決定したこと】

- ・荻野明廣顧問の1月末付けの辞任申出を受理する。

〔報告事項〕

1. 事業計画の進捗状況

(1) WEB 活用体制の構築状況(含む WEB 態勢構築支援金の申請状況)

- ・2/5 時点の支援金申請(2月末が申請締め切り)状況では、19 代協が未申請であることを共有した。
- ・多くの代協で WEB 会議・セミナーシステムの活用が進んできたが、環境構築に出遅れている代協も確認された。また、代協単位での利活用は進んできても、支部・委員会活動での利活用が進んでいない実態も確認できた。
- ・コロナ禍における代協活動の推進やお客さま対応では、WEB システムの活用は避けて通れない。好取組事例を共有し、ハードの準備と役割分担を改めて願います。

〔理事会追加資料.〕各代協 WEB 環境構築支援金一覧表(2021/02/01 現在)(追加資料 P.21)

〔地域別・委員会別資料〕(P.1-19)

(2) 三冠王獲得へ向けて(仲間づくり推進、コンサルティングコース受講者募集、日本代協アカデミー等の目標達成へ向けて)

- ・各代協の取組状況や達成見込みについて、情報交換した。
- ・2/5(金)7時 am 時点では、長崎 V1・大阪 V2(ゴールド三冠)、山梨 V7、福井 V3、三重 V2、京都 V7 と 6 代協が三冠王を獲得している。
- ・事業計画完遂へ向け、役割分担、期日管理ができていて、組織体として総合力が高い代協は、コロナ禍であっても PDCA を回して達成もしくは達成秒読みとなっている。
- ・コンサルティングコース受講申込は 2/12(金)が申込締め切りなので、取りこぼしのないよう取組状況の確認をお願いします。

〔席上配付資料.〕2020 年度「目指せ、三冠王!!」集計 2021/02/05(席上配付資料 P.1)

〔地域別・委員会別資料〕(P.1-19)

(3) 代理店経営サポートデスク提供ツールの浸透状況

- ・代理店経営サポートデスクが機能し出し、セミナー開催や作成提供ツールに対する問い合わせならびにメール・電話経営相談も徐々に増えてきている。利用者からは御礼メールが返ってくる状

況となっている。一方で各代協会長・事務局で情報が止まっている代協も見られる。

(参考：2020.03.25 案内 BCP 策定支援セミナー、2020.12.02 案内 戦略的代理店合併の基本ガイド、2020.12.18 案内 ハザードマップ活用基本ガイド等々が好評である。)

- ・案内レターを確認いただき、会員に情報が届いているかどうか、各代協の次年度事業計画にどう取り込むかなどを協議いただきたい。日本代協では、ツール等の一覧性を確保できるようホームページの書庫(トップ画面の最下段の「書庫」)への登載を行う。

[追加資料.] 2019・2020 年度「代理店経営サポートデスク」相談内容分類(追加資料 P.12)

2020 年度「代理店経営サポートデスク」相談事案明細(追加資料 P.13-16)

[地域別・委員会別資料](P.1-19)

(4) 各委員会諮問・推進事項等

企画環境委員会

- ・松本委員長より、資料に基づき、諮問・推進事項に関する現状と課題、対策について説明があり、確認、共有された。

【主な内容】

< 共通化・標準化の検討 >

- ・新たな提言は上がっていない。
- ・委員向けにアンケートを実施している。オンライン募集は必要 92%に対して実施済 22%、テレワーク必要 87%に対して実施済 34%という実態を確認した。ギャップ解消へどのような支援ができるか検討する。保険相談と募集は分けて考えるが、2/25 の活力研でも話を出したい。

< 不公正募集のモニタリング >

- ・ディーラー案件が3件の報告と数が少ない。報告内容・方法の見直しを検討する。
「公平・公正な競争環境の創造のために」DVD は委員でも 36%しか視聴しておらず、要仕切り直し。

< チャンネル間競争力強化 >

- ・事業領域を改めて考えることが重要であり、保険が売ればよいというスタンスから「お客さまを守る」というスタンスで地力を高めることに注力する。
- ・リスクマネジメント講座の企画・推進、事業継続力強化計画認定取得と顧客企業への推進に取り組む。(アンケートではリスクマネジメント力向上は 99%必要、事業継続力強化計画認定取得は 97%必要と回答あり。中企庁側も認定の推進役に腐心しており、代理業は伝道師に最適と前のめりである。)

[地域別委員会別資料] 企画環境委員会報告シート(地域別委員会別資料 P.20)

教育委員会

- ・石川委員長より、資料に基づき、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。

【主な内容】

< 日本代協アカデミーの展開 >

- ・日本代協アカデミーは、年間を通して「本質」(顧客本位の業務運営を基軸として積極的に経営努力を重ねる会員を支える仕組みであり、「継続的に学ぶ企業文化の醸成」には有益なものである。募集人個々の「年間教育・研修計画」の策定(含む修得状況の記録)に

活用できる学習ガイドと学習モデル（エクセル版）も提供済。）を伝えることが重要ではあるが、三冠王の重点取組項目の一冠獲得を狙っての個別フォローに取り組むことを2月開催の委員会にて共有した。会員が次年度計画を立案する今の時期の再提案がベストタイミングでもある。

- ・長野では、制度周知と活用に向けて、アカデミー利用料金の50%を代協負担として展開することを1月理事会にて審議・決議したことが委員会で報告された。利用登録を行い、10月の更新時まで徹底した活用フォローに取り組むとしている。

< 損保大学課程の運営・検証・改善（含む認知度向上・魅力アップ策） >

- ・受講者募集では、6ブロック・23代協が目標を突破した。代申社別ではSJ社がスタート時よりリードしているが、全体の進捗は徐々に落ち込んできており、昨年の92.6%のペースで推移している。ラスト1週間の督励をお願いします。なお、2/19（金）に結果速報を配信する。

- ・コロナ禍の影響によりコンサルティングコースセミナーの運営で苦難が続いている。見合わせていたリアル開催を11月から再開したが、12回開催したところで緊急事態宣言が発出されたため、再度、開催を見合わせている。第1回セミナーは14会場分を、第2回セミナーも3/4予定分までの3会場を再延期した。

2/15に合同運営会議（損保協会との大学課程運営打ち合わせ会議）があり、今後の運営について協議する。代協としての基本方針は以下のとおりである。

- 1.リアル集合セミナーの再開検討：延期した17会場分と第2回セミナーを3/9～7月前半までの間に再設営する。（3月9日からの再開ができない場合は、その他代替策*でカバーする。）

*その他代替策：「講義動画提供」と「受講アンケート配信・回収」によりプログラムの修了を判断できる仕組みを構築する。（講師の講義動画収録了承が前提）

対象は2019年度未修了者79名、2020年度受講者1,448名。

- 2.Zoomミーティング（ブレイクアウトセッション活用のグループディスカッション）を活用したセミナー提供体制の構築：セミナーの安定的な提供のためには、オペレーター（事前アクセルテスト含む操作指導、入退室管理、全体・グループディスカッションの切り替え、アンケート配信・回収、教育事務センターとの連携など）が必要となる。昨年末までは該当事業者がなかったが、漸くサポート業者が現れた。オペレーター1名派遣1日10万円～事務局機能の一部代替まで含めて1セミナー33万円などバラツキがあり、代協、教育委員の関わり方を含め、詳細を確認しながら交渉中である。

< 損保トータルプランナーの魅力度向上 >

- ・損保トータルプランナーの認知度向上に向け、損保各社に代理店認定要件のマスト化や認定者割合・認定者実数の基準の設置を働きかけるとともに、会員の「3つの基本行動」の定着へ向け、推進策を検討する。各地の人材育成セミナー等にWEBでスポット参加させていただき、基本行動の情宣を行いたい。
- ・ゴールドバッジ購入着用を推進する。まずは各代協の団体申込方法を情宣する。
- ・認定保有のメリット策に関する要請も継続して行う。「基礎単位」免除、他セミナーの受講料割引など）

〔地域別委員会別資料〕教育委員会報告シート（地域別委員会別資料P.21）

組織委員会

- ・中島委員長より、資料に基づき、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。

【主な内容】

<全般>

- ・1/14までにWEBを活用して委員会を5回開催した。「おもしろい・役に立つ・また来たくなる」のミッションを励行中である。
- ・地域担当理事に、組織委員のブロック別取組状況報告資料を確認いただき、情報交換、督励をお願いしたい。

<代協・支部の強化>

- ・WEBシステムの活用が進んできた支部ではコロナ禍でも活性化がみられる。バラツキ是正が急務である。また埼玉、富山、熊本では若手会の取組が進んでおり、横展開へつなげたい。各地でWEBセミナー企画が盛んになっている。福岡では成島アドバイザーのWEBセミナーを2/8に企画し、ブロック全体の盛り上がりにつながっている。

<仲間づくり推進>

- ・1月単月では2020年度で初めて入会数が退会数を上回った。入会・増強Wキャンペーンや三冠王の仲間づくり推進（会員増強）のフォローをお願いする。
- ・2021年度の目標は、昨年度は暫定で提示し、7月に確定版としていたが、現時点データにて確定させた「入賞目標ガイドライン」を事業計画案に提案させていただいた。
- ・日本代協としては各代協の増強運動を盛り上げるための「入会目標」を設定し、各代協は組織の安定的かつ積極的な運営に必要な会員数・会費額を検証したうえで、中期増強計画を策定し、毎年増強（会員増）に取り組むことを改めた確認し合う必要がある。

〔地域別委員会別資料〕組織委員会報告シート（地域別委員会別資料P.22-24）

2021年度会員拡充の取組 入会ガイドライン目標設定（地域別委員会別資料P.25）
ブロック別組織委員報告シート（地域別委員会別資料P.26-40）

CSR委員会

- ・廣瀬委員長より、資料に基づき、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。

【主な内容】

<防災・減災の具体的な取組の検討・推進>

- ・「ハザードマップ」活用の重要性について「ハザードマップ活用基本ガイド」の地域ごとの勉強会開催を行い、拡散していく。

<ぼうさい探検隊の推進>

- ・ぼうさい探検隊マップコンクールの審査結果が出た。キッズリスクアドバイザー賞（日本代協賞）は、昨年に続き、岡山県岡山市立宇野小学校原尾島チームの作品に贈呈された。また、佳作16作品が選ばれた。代協紹介ルートで参加した児童に対しては記念品（12色のクレヨンセット）を進呈した。
- ・タブレットの操作について現場から寄せられた具体的な改善要望を損保協会に提出する。

<BCPの推進>

- ・「BCP策定支援セミナー」が軌道に乗り始め、2～3月に6代協で開催予定である。WEB環

境の整備が遅れている代協もあるため、該当代協がある地域ではブロック単位の開催についても検討いただきたい。策定は最初の一步で、訓練・実践・定期的な見直しが必要。

<サイバーセキュリティ対策の推進>

- ・サイバーセキュリティ対策に関しては、オリンピック・パラリンピック開催に関連して、サイバー攻撃が多発している。システムの専門家で攻撃メール「エモネット」に感染するなど手口も巧妙化している。セキュリティ対策の推進が必要である。1/15 徳島で開催、2/22 東京で開催予定である。
- ・出前講座に関して、福井県代協では DVD 配付を予定している。

〔地域別委員会別資料〕CSR委員会報告シート（地域別委員会別資料 P.42）

・広報委員会

- ・野原委員長より、資料に基づき、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。

【主な内容】

<日本代協並びに損保トータルプランナーのブランド力向上に向けた PR 施策の検討・実施>

- ・1/1 日本代協特設サイトを開設し、動画を一齐に提供している。1/1～1/20 までの視聴回数は 3600 回、アクセス数は 566 回。各代協の Youtube 視聴回数にバラツキがある。Twitter・voicy の利用方法の情宣を行う。DVD は 2 月末完成次第、送付する。

<日本代協・各代協のホームページの活用と対外広報活用の企画・推進>

- ・ホームページ制作や SNS 活用に関するガイドラインを PT で取りまとめ中である。必須・推奨・禁止等表示をつけて制作しているが、完成次第、理事会へ提案する。

<「みなさまの保険情報」の利用拡大に向けた活用推進>

- ・「みなさまの保険情報」に関しては、活用方法の説明動画を制作した。今後は紙媒体だけでなく PDF 等のデータ利用の推進にも注力する。顧客の評価なども確認し、情宣する。

<Zoom 活用>

- ・Zoom 活用に関する中級編・上級編の動画を 1/21 に収録済である。2 月にリリースするので既配の初級編同様、各代協にて情宣、活用をお願いする。

〔地域別委員会別資料〕広報委員会報告シート・あれから 10 年動画ちらし（地域別委員会別資料 P.42-43）

2 . 前回理事会（2020.12.7 開催）以降の主な業務報告

（1）中間監査実施報告

- ・事務局より、資料に基づき、中間監査の実施について報告があり、確認、共有された。

【主な内容】

- ・12 月 11 日（金）2020 年度中間業務監査および監事会を開催した。

業務執行に関しては、監事より特別な指摘事項はなかったが、以下の質疑応答を行った。

WEB 会議の更なる活用、動画を活用した情報提供、ブロック対策費の使途の共有、将来的な「会費」の考え方

会計監査関連事項の報告では以下を共有した。

会計処理に大きな問題はなかったが以下の 2 点の指摘があった。

会計書類の差し替え漏れ、事務局が入居する新有楽町ビルの建て替え計画について通知があった場合の資産除去債務の計上。

(2) 2020 年度 仲間づくり推進 (正会員増強運動) 1 月末状況

- ・事務局より、資料に基づき、「仲間づくり推進 1 月末状況」について報告があり、確認、共有された。

【主な内容】

- ・ 1 月末状況は、11,449 店(年度入会累計 218 店、退会累計 537 店、合計 319 店)
- ・ 代申社ごとの増減は、S J 141 店、T N 108 店、M S 35 店、A D 15 店、日新 8 店、AIG 6 店、共栄・大同 3 店と減少、chubb + 2 店、楽天 + 1 店と増加。
- ・ 2/5 時点、年間入会目標達成代協は、山梨 V7、三重 V2、福井 V3、滋賀 V8、京都 V7、大阪 V2、佐賀 V2、長崎 V7 の 8 代協。
- ・ 2/5 時点、「目指せ、三冠王！」の取組みでは、長崎が初の三冠王、大阪がゴールド三冠で V2、山梨三冠王 V7、福井三冠王 V3、三重三冠王 V2、京都三冠王 V7 と 6 代協が三冠王を確定させている。

〔席上配付資料〕仲間づくり推進 (正会員増強運動) 1 月末の実施報告 (席上配付資料 P.4-5)

〔席上配付資料〕「目指せ、三冠王！！」ニュース 0205 (席上配付資料 P.1)

(3) 日本代協アカデミーの展開

- ・事務局より、資料に基づき、日本代協アカデミーの展開状況が報告され、確認、共有された。

【主な内容】

- ・ 1/28 (木) 集計の利用者 I D 登録数は 833 会員、5,781 名。全体の目標達成率は 81.1%、目標達成代協は 8 代協という状況である。保険会社から要請のある最低基準レベルのコンプラ・商品研修だけで終わることなく、ベストプラクティスも共有しながら、募集人ごとの年間教育・研修計画を策定し、理解度のエビデンスまで残す必要がある。各会員が次年度計画を立てる今の時期に改めて、「年間学習計画モデルケース」「コンテンツ推奨学習ガイド」の活用を推進する。

〔追加資料.〕日本代協アカデミー利用者 I D 登録状況 (追加資料 P.9)

(4) 損害保険大学課程

- ・事務局より、資料に基づき、コンサルティングコース受講申込状況、損害保険トータルプランナーの認定状況及び更新状況について報告があり、確認、共有された。

【主な内容】

コンサルティングコース受講申込状況

- ・ 12 月 1 日 ~ 2 月 12 日までを申込受付期間としてコンサルティングコースの受講申込を受け付け中である。2 月 5 日時点入金済 778 名と目標 840 名の 92.6% である。昨年比較では 92.6% の進捗となっている。

代申社別では、S J が先行 (231 名 / 778 名と 29.7% を占有) しており、M S 23%、T N 16%、A D 12% と続いている。

23 代協が自主目標達成、13 代協が達成率 70% 以上である。早期に目標達成をお願いする。

コンサルティングコースセミナー開催状況

- ・ 石川委員長の委員会報告時の説明のとおり。

損害保険トータルプランナーの認定状況等

・ 12 月末時点	損害保険トータルプランナー	17,366 名 (+ 95 名)
	認定有効者数	15,247 名 (+ 66 名)
	代理店検索機能登録	4,298 店 (+ 24 店)
	損害保険プランナー	87,924 名 (+ 351 名)
	有効認定者数	37,488 名 (807 名)
	ゴールドカード保有者	7,120 名 (+ 37 名)

〔席上配付資料.〕 1. コンサルティングコース受講申込状況 0205 (席上配付資料 P.2)

2. 代申社別地域別受講申込状況 0205 (席上配付資料 P.3)

〔資料 報 6.〕 損害保険大学課程各コースの認定状況等 (P.8-9)

(5) 2020 年度 活力研 実施報告

- ・ 事務局より、2020 年度の第 2 回活力研の開催概要の報告があり、共有された。

【主な内容】

- ・ 開催日時：2021 年 2 月 25 日 (木) 15:00 ~ 17 : 00 日本代協会議室にて W E B 開催予定。
- ・ 出席予定者：あいおいニッセイ同和、損保ジャパン、東京海上日動、三井住友海上のリテール営業推進担当部長、日本代協正副会長、企画環境委員長、事務局。
- ・ 論議内容については、改めて議事メモでお伝えする。

(6) 2021 年度の代理店賠償の改定

- ・ 事務局より、資料に基づき、2020 年度の代理店賠償の改定について報告があり、共有された。

【主な内容】

- ・ 補償内容、保険料等の変更はない。賠償審査会も従来通り開催する予定である。
- 3/5 の会長懇談会において「拡大経営品質向上委員会」を開催する。

(7) 代理店経営サポートデスクの相談対応状況

- ・ 事務局より、資料に基づき、代理店経営サポートデスクの相談対応状況の報告があり、共有された。

【主な内容】

- ・ 労務管理、今後の代理店経営、B C P の策定 (含む事業継続力強化計画認定)、合併と出向、セミナー開催、体制整備 (含む情報セキュリティ) などの相談が入っている。1 月末時点で 30 件の相談があり、順次対応している。

〔追加資料 〕 1. 「代理店経営サポートデスク」相談内容分類 (追加資料 P.12)

2. 「代理店経営サポートデスク」相談対応状況 (追加資料 P.13-16)

3 . その他

(1) 業界最新情報

- ・ 事務局より、ゆうちょ銀行の動向について報告があり、共有された。

ゆうちょ銀行が損害保険代理店登録を行い、住宅ローンに伴う長期火災保険の取扱いを検討していることが判明したので、断固反対の意見書を提出し、2/4 開催の郵政民営化委員会 (WEB 開催) に出席し、「損保募集業務に認可申請に反対」の意見陳述を行った。

2/4 の委員会では、日本代協の他、地銀協、第二地銀協等 6 団体が出席し、反対意見を述べた。

ゆうちょ銀行は国が57%の株を保有する日本郵政が89%の株を保有する実質的な国策金融機関であり、民業圧迫で著しく公正性を欠くものである。

募集業務を自己完結で行うのではなく、所属保険会社と連携して行う二重構造となっており、不要な社費が追加的に発生することになり、最終的には保険料に引き上げにつながることで消費者利益を損なうこととなる。

認可が強硬された場合に対する予備的意見として、付加率（代理店手数料・社費）の妥当性、および、債務者割引の適用による公平な競争環境の阻害などの検証を要望した。ゆうちょ銀行側は5月の取扱開始を目指しており、3月末頃に結果が出るものと思われる。

〔追加資料〕意見書等（郵政民営化委員会あて）（追加資料P.3-5）

- ・その他業界の最新情報については資料を確認いただきたい。

〔資料 報 8.〕1.日本代協金子会長年頭所感（P.15-16）

<https://www.nihondaikyo.or.jp/> 動画：日本代協HP新着情報

2.損保協会長ステートメント1217（P.17-21）

3.損保協会長年頭所感0101（P.22-23）

4.東日本大震災10年セミナー（仮称）（P.24）

[オンラインセミナー参加申込方法](#)（追加資料P.7）

[損保協会特定修理業者対応](#)（追加資料P.6）

5.マイナンバーカードの積極的な取得と利活用の促進（P.25-27）

6.業界関連情報20（20210119）（P.28-30）

7.ふうたのワンポイントレッスン part5.vol.9（P.31-32）

[ふうたのワンポイントレッスン part5.vol.10](#)（追加資料P.17-18）

8.1221 新日本記事 価値研総括（P.33）

9.0114 インシディア記事 栗山ADV（P.34-36）

10.0114 新日本記事 J C 保険部会国際保険流通会議 in 東京 2020（P.37）

11.「火災保険で家を直せる」トラブルご注意

[災害被害修理 勧誘めぐり相談増える](#)

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/80614/>

(2)その他

- ・その他の資料説明

- ・事務局より、以下の資料に関する情報提供があり、共有された。

〔資料 9.〕1.内閣府 求人・求職者情報提供事業リーフレット（別冊配布）

2.JCM 実績報告(1.12月買取車両、2.2020年度実績(P.38-40)担当者リスト(追加資料P.19)

〔監事講評〕

津田監事から以下の通り、監事講評があった。

今回の審議事項は2021年度の事業計画案等に関するものがメインであったが、議事運営は適正になされたものと判断する。

- ・2020年度も残り2か月弱、三冠王はじめ事業計画の仕上げに関する督励をお願いする。
- ・荻野顧問の辞任の件は、寂しい想いがつのるばかりである。2011年3月11日損保会館2階大会議室で会長交代（荻野会長から岡部会長へ）の臨時総会が開かれ、東日本大震災の強震を参加者で体感したことを思い出す。
- ・広報で報告があった「みなさまの保険情報」の活用案内動画も拝見した。Youtubeのチャンネル登録数が523人と増えていないようだ。こちらの拡大策も検討いただきたい。
- ・次年度予算を連続して赤字組んだことに対して、質問がなかったことが気になった。

（今は会員支援策の提供等が求められるのであるが、繰越金額の適正規模について各理事が改めて情報共有する必要がある。）

あと1月で年度が終わる。各理事それぞれの立場でのご活躍を祈念する。

以上

< 諸会議開催予定 >

2021年02月～2021年7月のスケジュール (案)

損保会館の予約状況ならびに会議体のあり方の改定状況によっては、日程の変更がありますので、予めご了承ください。

2020年度	2月5日(金)	9:15～10:15	正副会長打合せ	WEB会議Zoom開催
		10:30～12:00	財務委員会	
		13:00～16:45	第7回理事会 テーマ:事業計画案、他通常議題	
17:00～18:00		セミナー ジャストインケース 畑社長 最新動向		
3月4日(木)	10:30～12:00	正副会長打合せ	WEB会議Zoom開催	
	13:00～17:00	第8回理事会 テーマ:総会運営、通常課題		
3月5日(金)	10:00～	2020年度 臨時総会	WEB会議Zoom出席型開催	
	13:00～16:45	政治連盟通常代議員会 - 第3回会長懇談会		
	17:00～18:00	セミナー 社労士連合会、代理店経営サポートデスク		
2021年度	5月7日(金)	10:30～12:00	正副会長打合せ	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
		13:00～17:00	第1回理事会 テーマ:事業報告・決算報告他 通常議題	
	6月10日(木)	10:30～12:00	正副会長打合せ	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
		13:00～17:00	第2回理事会	
	6月11日(金)	10:00～12:00	通常総会	リアル:損保会館2F(大会議室) 又はWEB会議Zoom開催
13:00～16:30		政連臨時代議員会 第1回全国会長懇談会		
17:00～18:00		セミナー 予定		
7月9日(金)	18:10～19:30	同上懇談会(有志・立食・会費制を予定)	未定	
	7月9日(金)	10:30～12:00	正副会長打ち合わせ	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
13:00～17:00		第3回理事会 テーマ:通常議題		

以上をもって、議長は理事会の終了を宣し、午後4時52分閉会した。

なお、WEB会議システムにより、出席者の音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態が保たれ、終始異状なく議案の審議を終了した。

上記理事会議事録を作成し、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

2021年2月5日

議長 会 長 金 子 智 明 印

議事録署名人 監 事 杉 本 恭 三 印

議事録署名人 監 事 津 田 文 雄 印